allcinema

美しさと哀しみと（1965）

メディア 映画
ジャンル ロマンス　ドラマ
製作国　日本
色彩　Color
時間　106分
初公開日 1965/02/28

【解説】
　川端康成の同名小説を篠田正浩が映画化。１９８５年にはシャーロット・ランプリング主演のフランス映画としてリメイクされた。作家の大木年雄は妻子ある身でありながら、上野音子という少女を身ごもらせた。音子は子供を死産し自殺を図ったが一命を取り留める。大木はその顛末を小説にして、作家としての地位と名誉を手に入れた。それから二十年後、大木は京都で画家をしている音子に会いに行った。そこで彼は、音子の弟子だという坂見けい子と出会う。けい子は音子の復讐を果たすべく、大木に抱かれるのだった。

【クレジット】
監督　篠田正浩
製作　佐々木孟
原作　川端康成
脚本　山田信夫
撮影　小杉正雄
美術　大角純一
音楽　武満徹　　Toru Takemitsu
出演　山村聡　　So Yamamura
　　加賀まり子
　　八千草薫
　　山本圭
　　渡辺美佐子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.